

虹技は、4月1日付でグループ呼称を「虹技C&Eグループ」に変更する。従来の鋳物事業に加えて、環境関連事業をもう一つの柱に育成。送風機などを

虹技

扱う機械事業部と都市ごみ焼却プラントの建設を担う環境装置事業部を統合して、環境エンジニアリング事業部とし、シナジー効果と売上の拡大を図る。

グループ呼称を変更

「虹技C&Eグループ」に

環境関連事業、柱に育成

現在、環境関連事業は、国内の鋳物事業の売上の3分の1に満たないが、5年後には半分の規模にまで拡大を目指す、それに伴い、グループ呼称を虹技C&Eグループへと変更する。

（n）で、産業の礎と位置づけ、「E」は、Environment（for our future）で、この国の未来に貢献することを意味する。

今回の呼称変更は、非鋳物事業部門で働く従業員のモチベーションアップ効果も狙っている。

Industrial
foundatio